

第2 資源や技術力を活用した地域貢献に関する事項

1 地域に貢献する取組

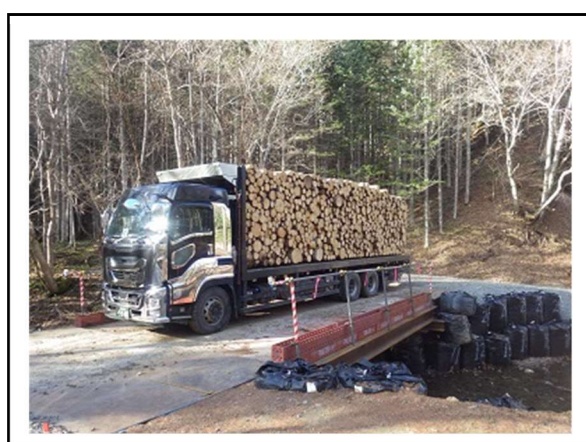
造林・保育作業の低コスト化・省力化やトドマツ大径木の付加価値向上に取り組む林業事業体の育成や、地域の製材工場等の需要に応じた原木の安定供給などに取り組むとともに、こうした取組の意義や具体的な方法を、地域に普及することにより、道産トドマツ材の安定供給に繋がります。

(1) 森林施業の低コスト化・省力化の推進

区 分	具体的な取組等
[スマート林業]	傾斜が緩やかな人工林伐採跡地において、植栽後に下刈り用の機械が林内を走行できるよう、林内作業路を設けて大型機械により地拵えを実施する造林・保育作業の実証・普及等を進めます。 また、植栽が容易なコンテナ苗を活用して、効率的に植栽を実施するほか、成長が早いクリーンラーチやグイマツ雑種F ₁ などのカラマツ類の植栽を推進します。
[共同施業・共同出荷]	一般民有林の森林整備が図られるよう、町や森林所有者と協定等を締結し、道有林内の林業専用道等の共同使用や立木販売の共同実施など共同施業・共同出荷について取り組みます。
[その他]	植栽に必要な優良な林業用種苗種子の安定的な生産に資するため、新たに大樹町において道有採種園の整備を進めます。



機械地拵え



道有林の路網を活用した共同施業



植栽機械の実演会



下刈り機械の実演会

(2) 道有林の森林づくりを担う林業事業体の育成

区 分	具体的な取組等
[林業事業体の育成]	林業機械の導入や雇用の確保に取り組む地域の林業事業体を育成するため、安定的な事業量の確保及び計画的な発注に努めます。 また、計画的な雇用の確保や設備投資を促進するため、林業事業体と協定を締結し、複数年にわたって連携して造林や保育、伐採などの森林整備に取り組みます。



高性能林業機械・ハイランダー



コンテナ苗の植栽

(3) 地域の木材需要を踏まえた原木の安定供給

区 分	具体的な取組
[原木の安定供給]	近年、地域の木材需要は増加傾向にあることから、地域の木材需給の動向を踏まえ、人工林の計画的な伐採によりトドマツやカラマツ等の原木を安定的に供給します。 (長期安定供給販売に係る実績) 令和2年度より5カ年で 22,300m³ の協定販売を実施。
[森林認証]	地域への森林認証材の安定的な供給に向けて、CoC 認証事業者に限定した一般競争入札による立木販売を行います。
[その他]	伝統的工芸品に指定された「二風谷アットウシ」の原材料であるオヒョウの樹皮について、国有林と連携して、平取町等に供給します。



カラマツ人工林間伐



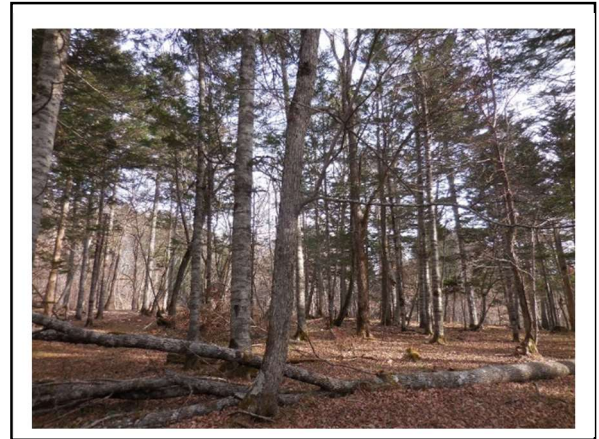
トドマツ人工林間伐

(4) 道有林の森林づくりを担う人材の育成

区 分	具体的な取組
[人材の育成]	広葉樹試験林等において、樹種特性や選木方法などの研修会を実施し、若手職員の育成を図ります。 また、低コスト施業の知識向上を図るため、機械作業を前提とした造林地の造成について、地域の林業事業体などとも連携しながら、新たな技術の開発について取り組みます。



ミズナラ試験林



広葉樹育成試験林



ゲイマツ雑種 F₁ 低密度植栽試験地



固定生長量測定地

(5) 道有林の活用

区 分	具体的な取組
[木育活動としての活用]	「オール十勝・森と木のゼロカーボン」の標語を掲げて、木育マイスター等の協力を得ながら、道有林をフィールドとした植樹や育樹等の木育イベントを開催します。 木育マイスターや企業等による森林体験学習や市民団体による森林ボランティア活動、小中学校の林業現場見学等の場として、炭山地区みらいの森や久保の森などの道有林の積極的な提供を行います。
[その他]	当管理区の見どころとして、浦幌町富川地区に「太古の杜」、同じく浦幌町の留真温泉に隣接した「留真散策の森」があります。両地区とも広葉樹の大木が林立した原生的な自然が残されており、景観や癒やしの空間として非常に優れていることから、デジタル森林浴®(※)を通じたPRのほか、森林散策会(森林浴)の開催など、地域住民等による森林の多様な利用を図り、地域振興に貢献します。 ※2020年にオープンした浦幌町の「うららパーク浦幌」等で提供されている森や自然を5面マルチスクリーン映像で体感できる施設。360°カメラで撮影した太古の杜を始めとする道有林の美しい森林の4K映像を見ることができる。



森林散策会(太古の杜)



小学生による枝打ち体験(久保の森)



ボランティアによる草刈り(炭山みらいの森)



森林散策会(留真散策の森)



写真提供: フォレストデジタル(株)

うららパーク浦幌のデジタル森林浴(太古の杜)